

三春町旧庁舎解体工事に係る高濃度P C B（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の紛失について

令和4年6月8日

三 春 町

三春町旧庁舎解体工事の際、高濃度P C B廃棄物を紛失したことが判明しましたので、報告いたします。

今後このような事態を起こさないよう、発生防止に努め、より一層の安全管理対策を講じてまいります。

#### 1 経緯

令和3年6月の時点で、旧庁舎地下室内に高濃度P C B廃棄物（蛍光灯安定器）1基の保有を確認しておりました。旧庁舎解体工事の際、対象物を取り外し、他の照明器具とは別に保管し適正に処理すべきところを、誤って他と混同し搬出処分した可能性があることが令和4年4月に判明しました。

福島県県中地方振興局県民環境部環境課へ報告するとともに、今後の対応について指示を受け、解体工事請負業者及び搬出業者への聞き取り、令和4年5月には搬出先の可能性のある場所の現地調査を実施しましたが、高濃度P C B廃棄物の発見には至りませんでした。

#### 2 紛失した高濃度P C B廃棄物の概要

高濃度P C B使用照明器具 1基（日立製作所 42-R S C 製造年 1965）

#### 3 原因

高濃度P C B廃棄物の保有について、解体工事請負業者への指示が徹底されていなかったため。

#### 4 再発防止策

今後は、現在保有しているP C B廃棄物について、適切に搬出、保管し、早期処分を図り、紛失が発生しないよう再発防止に努めてまいります。